



大人 の スク ール 会 員

株式会社 ザ・ビッグスポーツ

bigS

# 会 則

## 第1条 目的

本会則は、株式会社ザ・ビッグスポーツが経営・運営する各種大人向けの教室(以下総称して「本スクール」という。)の利用に関して定める。

## 第2条 本スクールの目的

本スクールは専任スタッフ(「以下「アニメーター」という)による一貫したレッスンを行ない、心身の健やかな育成を図ることを目的とする。

## 第3条 会 員

本スクールは会員制とし、入会に際して以下の手続きをとるものとする。

1. 本スクールに入会を希望する方は、本会則及び細則の諸契約を本スクールと締結しなければならない。
2. 本スクールは第1項に際して、本会則及び細則の契約書面を交付するものとする。
3. 本スクールの会員種別、利用条件等は「細則」の通りとする。
4. 本スクールに入会を希望する方は、同意書、入会申込書、健康申告書に所定の事項を記入して申込み手続きを行い、これを本スクールが承認した上で、登録手数料を支払った場合に入会することができる。
5. 本スクールは必要があると認める時は、申込み手続きの際に、医師が作成した健康証明書の提出を求めることができ、健康申告書及び健康証明書の内容を踏まえ、本スクールの一部施設を利用させないことができる。
6. 本スクールが入会申込みを承認した方は、入会手続き時に入会申込書へ記載した利用開始日より会員として施設の利用を行うことができるものとする。

## 第4条 入会資格

1. 会員は本スクールの審査基準に適した男女とし、次の各号に該当する方とする。
  - (1) 満16歳以上で、本会則及び本スクールの諸規定を遵守する方。なお、20歳未満の方は親権者の同意を必要とする。
  - (2) 本スクールの会則・細則を承認された方。
  - (3) 本スクールの会員としてふさわしい品位と社会的信用のある方。
  - (4) 健康状態に異常がなく、医師などに運動を禁じられておらず、本スクールの諸施設の利用を自立して行いうると認められた方。
  - (5) 刺青・タトゥー(大きさやファッションタワーにかかわらず)をしていない方。
  - (6) 暴力団関係者でない方。
  - (7) 過去に本スクールまたは株式会社ザ・ビッグスポーツが経営・運営する・他社が運営するスポーツクラブのいずれからも除名されたことがない方(ただし、本スクールは、除名事由等を検討して、入会を認めることができる。)
  - (8) 本スクールが、入会に適すると判断した方。
2. 前項第6号に規定する「暴力団関係者」とは、以下の各号のいずれかに該当する者をいう。
  - (1) 暴力団。
  - (2) 暴力団構成員(暴力団構成員でなくなった日から5年を経過しない者を含む。)
  - (3) 暴力団準構成員。
  - (4) 暴力団関係企業の役員、従業員または株主もしくは実質的支配者等の関係者。
  - (5) その他前各号に準ずる者。

## 第5条 会員種別

本スクールの会員種別は、別途細則で定めるものとする。

## 第6条 登録手数料

会員は、本スクールが入会申込みを承認した後、細則に定められた登録手数料を支払うものとする。なお、登録手数料は契約締結のための必要費用であり、一旦支払われた登録手数料は、返還しないものとする。また、登録手数料は在籍期間のみ有効とし、退会後の再入会は新たに登録手数料を必要とする。

## 第7条 年会費

1. 会員の本スクール受講期間は、利用月から1年間とし、その後1年ごとに継続することができるが、継続する場合、会員は本スクールが細則に定める継続年会費を受講期間が満了する月の末日までに支払うものとする。なお、一旦支払われた年会費は、返還しないものとする。
2. 会員が前項の継続年会費を支払わない場合には、受講期間満了日をもって本スクールの会員資格を失うものとする。

## 第8条 会費

会員は、細則に定められた会費を施設利用の有無に関わらず、前納にて支払うものとする。なお、一旦納入された会費については、法令の定めがある場合、本会則に定めのある場合、または本スクールが別途細則で定める場合を除き、返還しないものとする。

## 第9条 禁止事項

会員は以下の行為をしてはならない。

- (1) 本スクールの利用に当たり、本会則その他本スクールの定める諸規則を遵守せず、または、本スクールの従業員(以下「アニメーター等」という。)の指示または指導に従わないこと。
- (2) 他の会員その他の本スクールの利用者(以下「他の会員等」という。)やアニメーター等、本スクールを誹謗、中傷すること。
- (3) 他の会員等やアニメーター等を殴打したり、身体を押ししたり、拘束する等の暴力行為。
- (4) 大声、奇声を発する行為や他の会員等もしくはアニメーター等の行く手を塞ぐ行為等の威嚇行為または迷惑行為。
- (5) 物を投げる、壊す、叩く等、他の会員等やアニメーター等が恐怖を感じる危険な行為。
- (6) 本スクールの施設・器具・備品の損壊や備付け備品の持出し。
- (7) 他の会員等やアニメーター等に対し、待伏せし、後をつけ、またはみだりに話しかける等の行為。
- (8) 正当な理由なく、面談、電話、その他の方法でアニメーター等に迷惑を及ぼす行為。
- (9) 痴漢、のぞき、露出、唾を吐く、排せつ行為、プールでの衣服の洗濯等、法令や公序良俗に反する行為。
  - (10) 刃物など危険物の館内への持込み。
    - (1) 館内における物品販売や営業行為、金銭の貸借、勧誘行為、政治活動、署名活動。
    - (2) 高額な金銭、物の館内への持込み。
    - (3) 許可なく本スクールの施設内を録画または録音する等、秩序を乱す行為。
    - (4) 本スクールの施設利用に際して不当かつ不合理な要求を行うなどして本スクールまたはアニメーター等を著しく困惑させる行為。

- (15) 自らの会員証を他人に貸与し、または使用させる行為。
- (16) 他の会員の会員証を、当該会員の承諾を得たか否かにかかわらず、使用する行為。
- (17) その他、本スクールが会員としてふさわしくないと認める行為。

## 第10条 譲渡

会員資格は、これを他に譲渡できないものとする。

## 第11条 会員種別の変更

1. 会員が会員種別を変更する場合は、変更希望月の前月の10日までに本スクールに変更届と変更手数料として細則に定める金額（会員都合による変更の場合に限る。）を添えて、提出しなければならない。10日が「休館日」の場合は前営業日とする。なお、電話での変更手続きの受付は一切しないものとする。
2. 本スクールは、会員が希望する場合には、前月の10日を過ぎた申請であっても受け付けることがあるものとするが、この場合、会員は変更の適用開始月分の会費につき、増額される差額を現金で支払うものとする。なお、減額される差額の返金はできないものとする。
3. その他必要な事項は、細則で定めるものとする。

## 第12条 休会

1. 会員が休会する場合は月単位とし、休会希望月の前月10日までに休会届を本スクールに提出しなければならない。10日が「休館日」の場合は前営業日とする。なお、電話での休会手続きの受付は一切しないものとする。
2. 会員は前項の期間中、月会費の代わりに細則に定める休会費を支払うものとする。
3. 特別な理由（例えば入院、伝染病等）にて急遽1ヶ月以上の休会が必要と認められた場合、当月の休会を認める場合がある。ただし、その場合でも当初初回利用日以前に届出が書面で提出されていることとする。また、必要に応じて診断書または証明書を求める場合がある。
4. 会員が休会期間中、本スクールを受講できないものとする。

## 第13条 退会

1. 会員が退会する場合は、最終利用月の10日までに退会届を本クラブに提出しなければならない。10日が「休館日」の場合は前営業日とする。未納会費その他未納金がある場合には、これを完納して退会するものとする。なお、電話での退会手続きの受付は一切しないものとする。
2. 退会する会員に返還する会費の額は、退会する月に降に支払った額とする。

## 第14条 除名または施設の利用禁止

1. 会員に次の各号の事由が生じた場合、本スクールはその会員を除名することができる。また、以下の事項について、疑いが見受けられた場合には、本スクール担当者が面談の上、本スクールが判断を行うものとする。
  - (1) 入会または利用に際して虚偽の申告を行った時、または本会則第4条に定める入会資格に適さない状況になった場合。
  - (2) 本会則（第9条各号の禁止事項を含むがこれらに限られない。）・細則及び本スクールが定めた諸規定に違反した場合。

- (3) 施設のご利用上、安全を確保出来ないとは本スクール側が判断した場合。
    - ア 第三者の介護や介添えが必要である場合。
    - イ 安全を確保出来ないとは本スクール側が判断した場合。
  - (4) 他人に伝染または感染する恐れがある疾病を有する場合。
  - (5) 一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を招く疾病を有する場合。
  - (6) 会員が医師により、運動を禁止された場合。
  - (7) 会費を3ヶ月以上滞納、またはその他の諸支払いを1ヶ月以上滞納し、支払いの督促にも応じない場合。
  - (8) 前記各号以外に本スクール側が不適当と認めた場合。
2. 本スクールは、前項各号の事由の他、会員が飲酒または体調不良等により、正常な施設利用ができないと判断した場合には、必要に応じ、施設の利用を一部制限、または禁止することができる。
  3. 第1項第1号、第2号、第7号または第8号に基づき、本スクールが会員を除名したことにより会員に損害が生じた場合でも、本スクールは一切損害賠償責任を負わないものとする。
  4. 除名された会員が支払った会費のうち未経過月分の返還については、第13条第2項の規定を準用する。

## 第15条 会員資格の喪失

次の各項の事由が生じた場合、会員は会員資格を喪失する。

1. 会員本人が死亡した時。
2. 本会則第13条に定める退会手続きが完了した時。
3. 本会則第14条に基づき除名された時。

## 第16条 会員証

1. 本スクールは、会員に会員証を交付する。
2. 会員が本スクールを利用する場合、必ず会員証を提示しなければならない。
3. 会員証は会員本人のみが使用し、他人に貸与できないものとし、会員がその資格を喪失した場合、速やかに会員証を本スクールに返還しなければならない。
4. 会員は会員証を紛失した場合、速やかに届出、再発行手続きをとるものとし、細則に定める再発行料を支払うものとする。

## 第17条 変更事項の届出

会員は住所・連絡先、その他の入会申込手続きの際の記載事項に変更が生じた場合には、その変更の内容を速やかに本スクールまで届出するものとする。

## 第18条 営業時間・休校日・臨時休校など

1. 本スクールは、別途定める営業カレンダーによって営業時間・休校日を定める。
2. 本スクールは、諸般の事情により営業時間・休校日を変更する場合がある。
3. 本スクールは、次の事由により、施設の全部または一部を臨時に休校または使用制限することがある。
  - (1) 天災・地震、あるいは台風等での災害や危険が予測される時など、やむを得ない理由により本スクールを開場出来ない時。
  - (2) 施設の補修または改修をする時。
4. 本スクールは、第2項及び第3項(2)の場合、1ヶ月前までに会員に告知するものとする。
5. 本スクールが第3項のいずれかの理由により本ス

ールを長期休校した場合、会費は下記の通りとする。

- (1) 月間3/4レッスン以上休校した場合は、月会費は徴収しない。
- (2) 月間2/4レッスン休校した場合は、月会費の50%を徴収する。
- (3) 月間1/4レッスン休校した場合は、所定の月会費を徴収する。

#### 第19条 ビジターの利用

1. 本スクールは会員の施設利用の妨げにならない範囲で、体験教室を実施し、会員以外の者（以下「ビジター」という）の施設利用を認める。
2. ビジターは施設利用に際し、利用料を支払うものとする。
3. 本スクールは、必要に応じてビジターの入場制限をすることができるものとする。
4. ビジターの利用は、本会則第4条第1項各号すべてを満たす方に限るものとする。

#### 第20条 免責

本スクールを利用するにあたって発生した盗難・傷害・死亡・会員同士のトラブルその他の事故によって、会員またはビジターが受けた損害については、本スクールの責めに帰すべき事由がある場合を除き、本スクールは一切損害賠償責任を負わないものとする。本スクールは、会員同士のトラブルには一切関与しない。

#### 第21条 損害賠償

1. 会員ならびにビジターが、本スクールの利用に際して発生させた人的・物的損害については、本スクールは一切損害賠償の責は負わない。
2. 会員またはビジターが本スクールの諸施設の利用中、自己の責に帰すべき事由により、本スクールまたは会員等第三者に損害を与えた場合、速やかにその賠償の責に任ずるものとする。

#### 第22条 本スクールからの契約解除

1. 本スクールはやむを得ない事情により、会員との契約を解除する場合には、書面にて会員に契約解除を通知するものとする。
2. 会費の返還は無利息とする。

#### 第23条 個人情報の扱い

会員が本スクールに提出した個人情報は、本スクール運営・会員サービスの提供及び各種キャンペーンの案内などのために利用するものとする。本スクールは個人情報を当社個人情報保護方針（プライバシーポリシー）に則り、法令遵守の上、厳正な取扱いをするものとする。

#### 第24条 登録手数料および会費等の変更

本スクールは、登録手数料および会費等を経済情勢の変動もしくは税制改正等の社会情勢の変化、施設の状況などその他の諸事情により改定することができる。登録手数料および会費等を改定する時には、改定日の1ヶ月以上前までにその内容をスクールの所定の場所に掲示し、本スクールホームページにて会員に告知するものとする。

#### 第25条 細則など

本会則に定めのない事項ならびに本スクールの運営上必要な事項は、細則に定めるものとする。また、細則に定めのない事項についても、必要に応じて円滑かつ安全な施設利用等のための事項を定め、その内容をスクール所定の場所に掲示し、本スクールホームページにて会員に告知するものとする。

#### 第26条 改正

本会則の改正は、本スクールが必要に応じてこれを行う

ものとし、その効力はすべての会員に及ぶものとする。

本会則を改正する時には改正日の1ヶ月以上前までにその内容をスクールの所定の場所に掲示し、本スクールホームページにて会員に告知するものとする。

#### 第27条 本会則の発効

本会則は2018年5月1日より発効する。